



SMILE

～「えいごってたのしい♪」「えいごだ～いすき！」の気持ちを育むために～

平成 29 年度から、英語遊び指導員による巡回指導を行います

事業趣旨

将来、豊岡の子どもたちが世界の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする気持ちや外国の言葉や文化に興味を持つようとする気持ちの素地を養う取り組みとすることを旨とする

平成 29 年度 巡回指導の予定

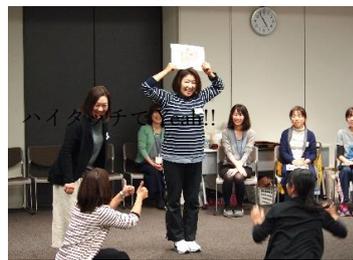
訪問対象	豊岡市内の幼稚園、保育園、認定こども園の 4 歳児、5 歳児
実施回数	年間 15 回程度（2 週間に 1 回程度）
時間	5 歳児 40 分 4 歳児 30 分

英語遊び指導員によるオールイングリッシュの遊び・活動を中心として、英語を聞く耳や英語に親しみ、楽しもうとする気持ちを育みます。英語遊び保育は勉強ではなく「遊び」です。歌やゲーム、絵本の読み聞かせなど、指導員との英語でのやりとりの中でたくさんの英語に触れ、日常保育や生活の中でも英語を使って遊んだり、発見したりすることで「英語を経験する」ものです。先生方には、子ども達の英語への興味、関心、やってみたい気持ちを応援していただきたいと思っています。また、日常の保育の中で、遊びなどに英語を少しだけ使ってみることから始めていただければと思います。

英語遊び保育実践研修会へのご参加 ありがとうございました



11 月 11 日、12 日に「英語遊びやってみよう！」と題し、神戸市外国語大学の横田玲子教授に英語遊び実践研修会をしていただきました。「園で英語遊びやってみようかな」「日常保育に英語を取り入れてみようかな」と感じていただきたいとの思いで研修を実施しました。英語の発音のコツなど専門的なお話と、後半は、グループごとにテーマにそって遊びを考えていただき、先生役、子ども役に分かれ遊びを実践していただきました。先生方の豊富な楽しいアイデアに、横田先生も私たちも「さすが！」と感じさせられました。素敵な研修会にしてくださいありがとうございました。



「Cat??」「正解！！ Good!!」



他園の先生同士でグループワーク



参加された先生方の感想（一部抜粋）

○難しい英語を使おうと思わず、認める言葉だったり、普段の挨拶や簡単な指示（座る・立つなど）動物・数・色・果物など物の名前など、簡単な単語から話していけば良いと分かり、日々少しずつ取り入れていきたいと思いました。○次回の研修では、英語で楽しめるリズムや歌を他にも学んでみたいと思う。○自分たちで考えたり、見せていただく内容で勉強になりましたが、講師の先生から直接実践できるような、うた・あそび・ゲームなども教えていただく機会があれば嬉しいです。○最初は「英語」「実践」と聞いて、とても構えてしまいました。でも、自分が知っている範囲の単語や日本語、ジェスチャーを交えながら良いこと、子ども達が楽しみながら英語に触れていくことが大切であることを教えて頂き考え方が少し変わりました。○正しく発音できるかという点は不安が残りました。あいまいなまま子どもの前で使って大丈夫なのか気になります。

貴重なご意見をありがとうございました。英語の歌や手遊びなど保育者の先生に役立ていただける情報は、今後もどんどんお伝えしていきたいと思っています。気になること等、どんどんご意見ください。

2回目の英語遊び保育体験を実施しました

英語遊び体験2回目は、1回目よりも緊張がほぐれ、たくさんの笑顔が見られました。前回遊んだテーマを覚えている子どもたちもあります。たった一度の経験でも子どもたちは多くのことを吸収しているのだなと感じます。園の先生方も、お弁当の時間に英語のCDをかけるなど、日常保育の中で、子どもたちが英語に触れることができるよう配慮してくださった園もありました。

今年度は英語遊び体験をあと1回実施します。



Book reading の前には Open, Shut them の手遊び

子ども達の様子(園の先生の報告より)

- ・ 1学期の英語遊びでした経験を思い出しながら英語遊びを楽しんでいる様子だった。
- ・ 英語遊び後、クラス活動や好きな遊びの中で英語で数を数える姿を見ることができた。
- ・ 日ごろからよくやっているリズムや歌が出てきたので喜んでいました。
- ・ 子どもたちは好奇心いっぱいの様子で、特に英語のゲームやリズム遊びは夢中になって取り組んでいた。
- ・ 前回に比べると声もでており、受け答える姿も見られた



It's dinner time!!!! (What time is it, Mr. Wolf?)

園の先生の声

- ・ オールイングリッシュで全てを理解するのは難しかったかもしれませんが、特に5歳児は先生の声を聞こうとしたり、雰囲気を感じようとするなど全身で英語遊びを楽しんでいたように思います。
- ・ 普段の保育の中にも英語に触れられるような遊びを積極的に取り入れていくことが大切だと改めて感じた。



・ 今回は子どもたちがとてもリラックスして楽しんで英語を口にしていました。知っている英語だと子どもたちも得意そうに大きな声で言っていたので、身近な言葉を英語で言ったりすることも今後取り入れ楽しんでいきたいと思う。

・ 知っている曲や英語を恥ずかしがらずに話そうとする幼児が増えてきたように感じる。クラスでもできる範囲で取り入れていきたいと思う。

Hello!! 元気にあいさつできます

Q.

子どもたちに英語でもっと声かけをしてやりたいのですが、どのように声をかけたらいいのかわかりません。?

A.

まずは、英語でほめてみましょう。Good, Good job!, Wow!, Great! など簡単な声かけで良いと思います。指導員はオールイングリッシュで指導しますが、状況に応じて、日本語で声をかけていただく場面があってもOKです。子どもたちが安心して楽しめるように、たくさん励ましてあげてください。



英語遊び保育

Happy Story



あるモデル園の子どもたち。

「Finger Family」という歌が大好きです。一本ずつ、指を順番に動かして行って、あいさつする歌です。担任の先生の話から。お家での出来事です。

「ママー！Daddy Finger（親指）ケガした。」

え？英語使ってる？ とってもかわいいですね。

日常生活の中で、無理なく子どもたちの中に英語が溶け込んでいく雰囲気、英語がとびだす雰囲気を大切にしたいと思ったエピソードでした。